

志望校の情報は こう集める!

志望校入学後に「自分の想像していた教育内容と違う」などと思わないためにも、志望する学校について事前にしっかり理解しておくことは、とても大切なことです。

《集めておきたい情報》

1. アドミッション・ポリシー（学校が求める人物像）
2. 学校の設備、学習環境
3. 指導教授、カリキュラム
4. 卒業後の就職の実績



方法1 募集要項、パンフレットを入手する

各学校の募集要項、パンフレットからは、学部・学科・専攻の教育内容や教育制度・カリキュラム、卒業後の就職・進学状況、指導教授、学生生活の様子、選抜制度など細かい情報を得ることができます。志望校の募集要項・パンフレットは必ず手に入れ、熟読しておきます。特に、自分の志望する学部・学科に関する箇所はよく理解しておきましょう。

方法2 オープンキャンパスや学校説明会

オープンキャンパスや学校説明会などに参加することも情報収集には大変有効です。学校の雰囲気を肌で感じ取り、担当スタッフがいれば、志望校に関する疑問点を質問することもできます。学園祭などでは、学業以外の場面の学生の様子を観察できますので足を運んでみましょう。これらの行動は、提出書類を書く際の材料になることはもちろんのこと、志望校に意欲を伝えることにも役立ちますので積極的に参加しましょう。実際に行くことが難しい場合でも、オンラインでのオープンキャンパスを開催する学校もありますので、志望校が行っているかを調べてみましょう。

方法3 インターネットを活用する

まずは、志望校のホームページを熟読しましょう。各学校のホームページには、理念や教育方針、学校の特長など様々な情報が掲載されています。その学校がアピールしている特長についてはしっかり把握しましょう。学費や試験情報、キャンパスの場所なども調べておくといでしょう。

ほかに、検索エンジンを利用する方法もあります。検索ボックスに、志望校の名前に続けて「掲示板」「評判」「口コミ」「就職実績」などの単語を加えて検索してみましょう。その学校を客観的に見ることができます。ただし、インターネットの情報には、間違ったものや不正確なものも含まれています。必ず複数のサイトを見て、それらを参考意見として捉えるようにしましょう。

方法4 先輩の受験報告書を参考にする

進路室などに置いてある先輩方の受験報告書からは、パンフレットやホームページからは知り得ない、試験の方法や面接の様子、実際の試験問題などの情報を得ることができます。志望校に進学した先輩がいれば、入学後の状況も含めて、直接話を聞いてみるとよいでしょう。